

auカブコム証券株式会社

2022年3月期 第1四半期

決算説明資料

2021年7月28日



ミッション

すべてのひとに資産形成を。

資産形成が求められる時代に、
機関（プロ）と個人の垣根を越えて、
すべてのひとが、もっと自由で豊かな投資活動ができる様にします。

経営ビジョン

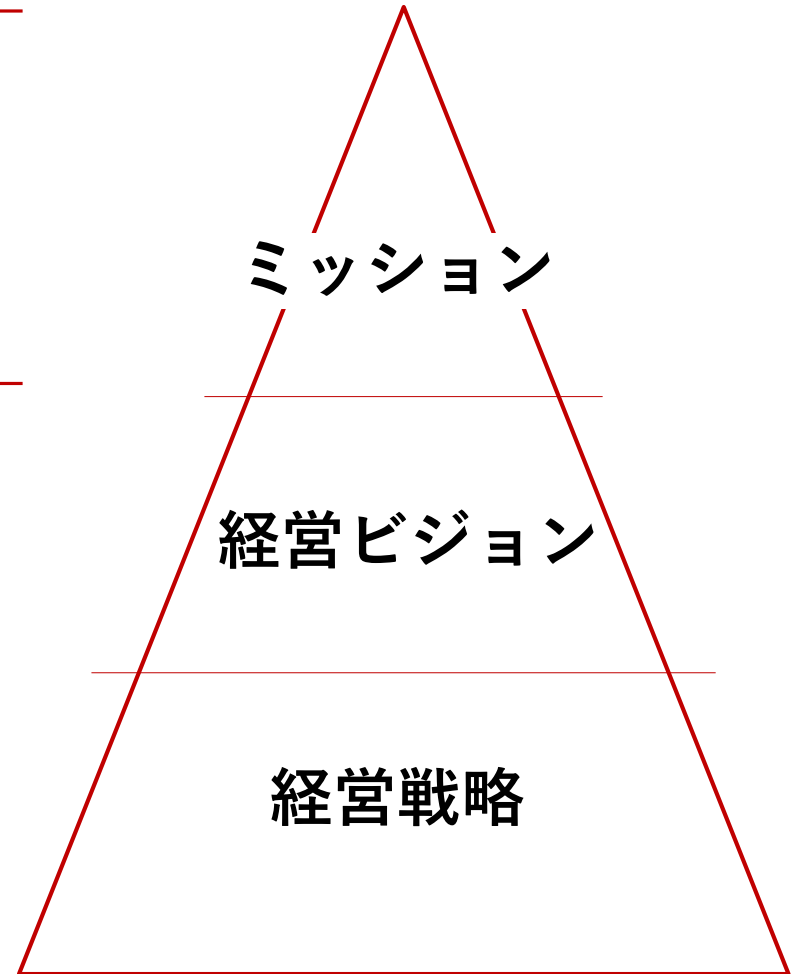
ONE AND ONLY

先進性、多様性ファースト。

常にデジタル・トランスフォーメーションし続ける先進性と
変化が激しい時代に対応する多様性を発揮し、
お客様の投資成績向上を徹底追及します。

3社の強みで、生み出す。

総合金融機関としてのMUFGの信頼、
au・KDDIの持つスマホ経済圏、
そしてIT証券黎明期から脈々と培われたカブコムのデジタルテクノロジー。
タッグを組んだ3社の強みで「他に無い」サービスを生み出します。



決算サマリ：前年対比

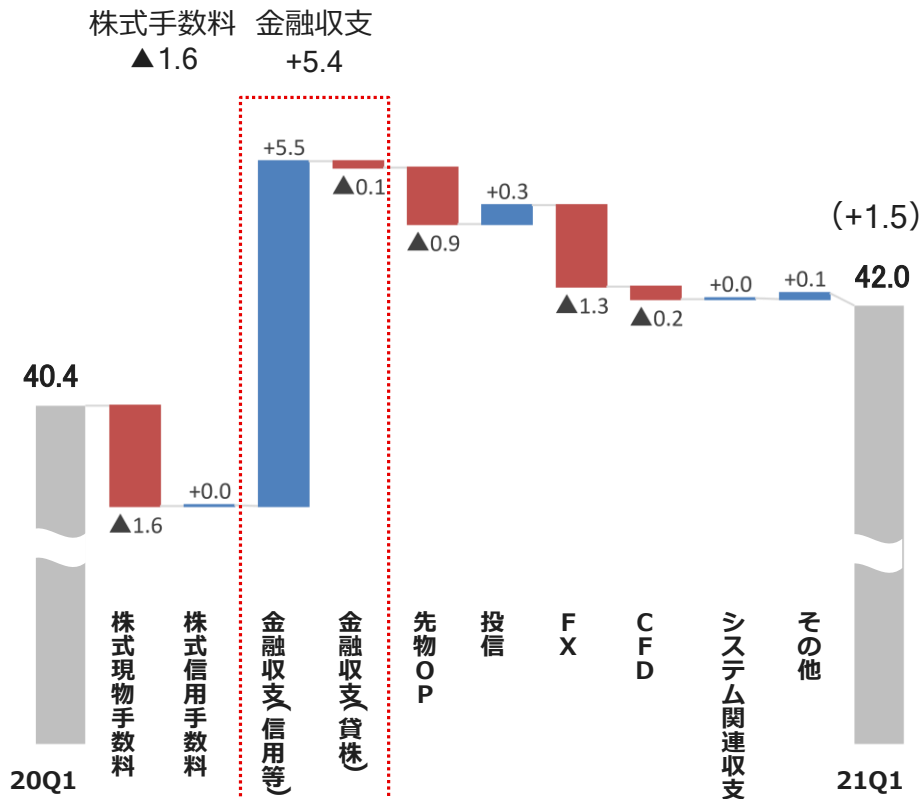
- 好調な株式市況は一服。信用買残市況が大幅改善。純営業収益は42.0億円（+3.8%）。
- 販管費は、前年の貸引6.8億円の影響消失等により▲9.2億円（▲23.2%）の減少。
- 上記より、当期純利益は7.9億円と+約10億円の増加。

単位：億円	20Q1	21Q1	増減額	増減率
営業収益	49.4	48.7	▲0.6	▲1.3%
純営業収益	40.4	42.0	+1.5	+3.8%
販管費	39.9	30.6	▲9.2	▲23.2%
営業利益	0.5	11.3	+10.8	-
経常利益	0.6	11.6	+11.0	-
当期純利益	▲2.7	7.9	+10.6	-
株式等個人委託売買代金/日	14,992	14,324	▲668	▲4.5%
信用買残高/週次平残	19,872	32,767	+12,895	+64.9%

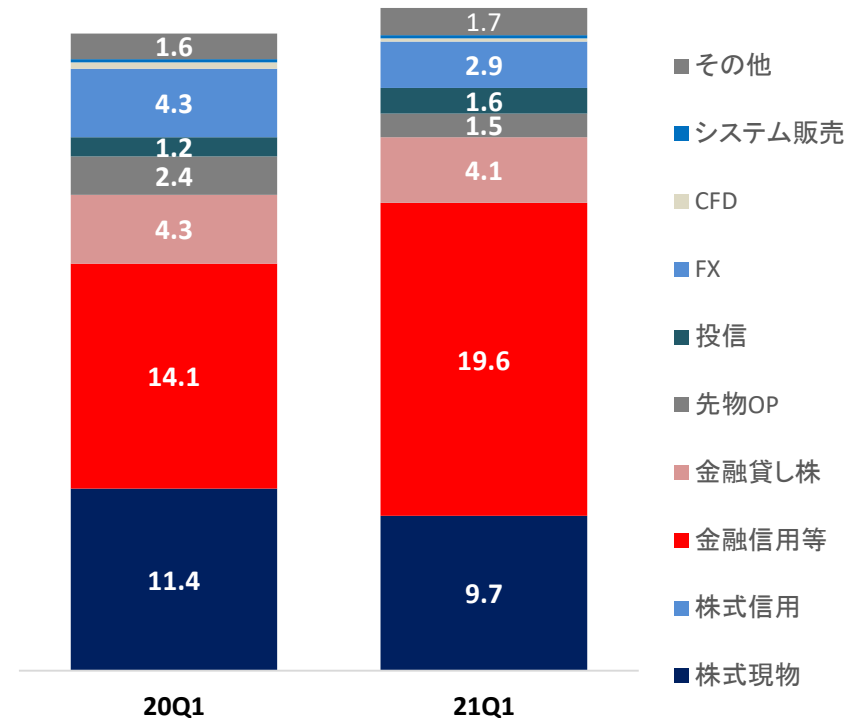
純営業収益：前年対比

- 信用買残市況が前年から大幅に改善し、金融収支が好調。
- 市況影響により他収益が落ち込むも、金融収支の増加でカバー。純営収は+1.5億円増加。

純営業収益増減内訳(億円)



純営業収益内訳構成(億円)

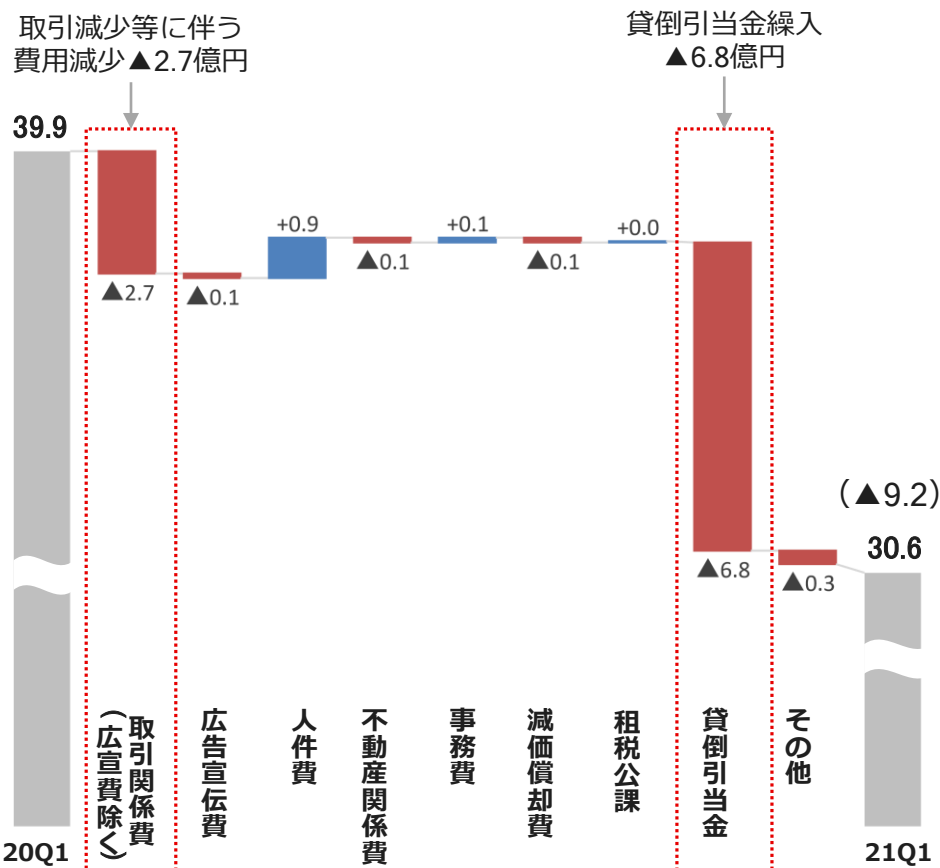


※ 第二小数点以下切捨のため、増減は完全に一致はしない

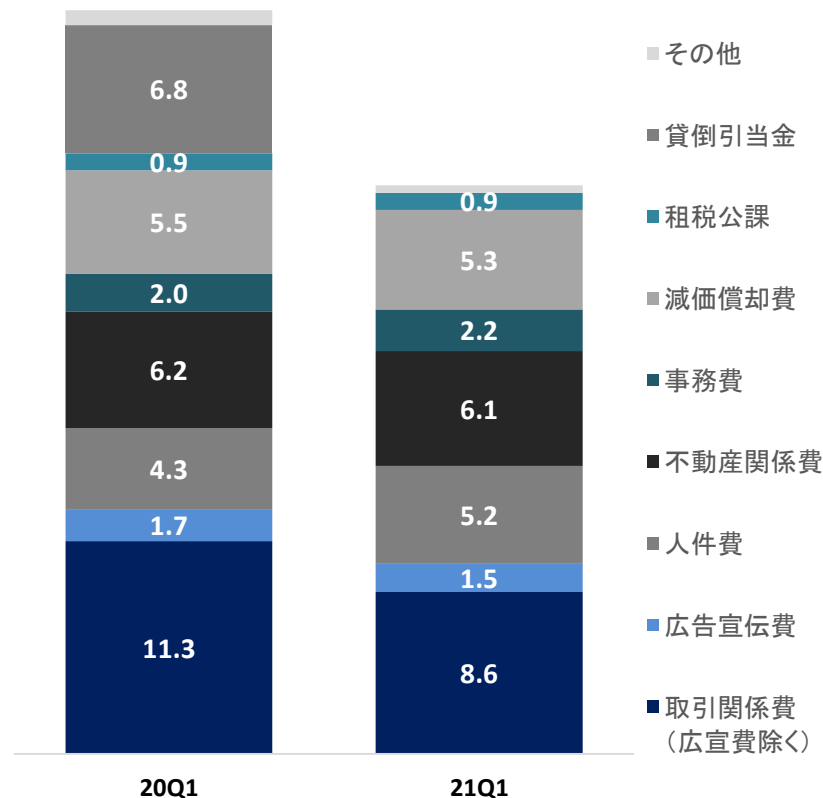
販管費：前年対比

- 株式市況一服に伴う取引減少等により取引関係費は▲2.7億円減少。
- また、前年度計上した大口貸倒引当金▲6.8億円の影響が消え、販管費は▲9.2億円減少。

販管費増減内訳(億円)



販管費内訳構成(億円)



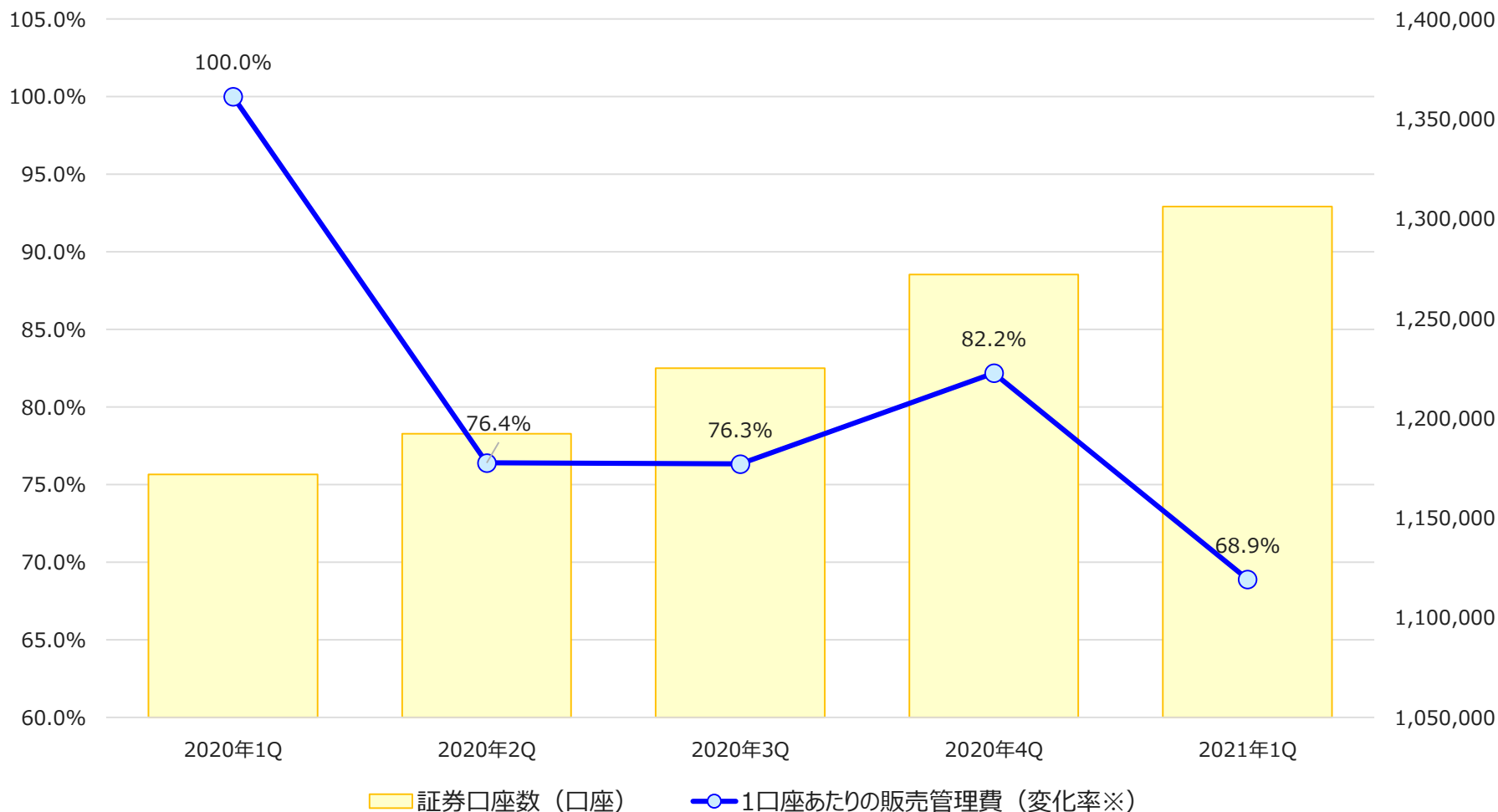
※ 第二小数点以下切捨のため、増減は完全に一致はしない

※ 不動産関係費=不動産費(支払家賃) + 器具備品費(システム経費)。減価償却費は、システム投資によるものが主

- 証券口座数の伸長も販管費の削減施策により1口座あたりの販管費の抑制効果あり。

<証券口座数と1口座あたりの販売管理費の四半期推移>

※変化率は2020年1Qを100%とした場合



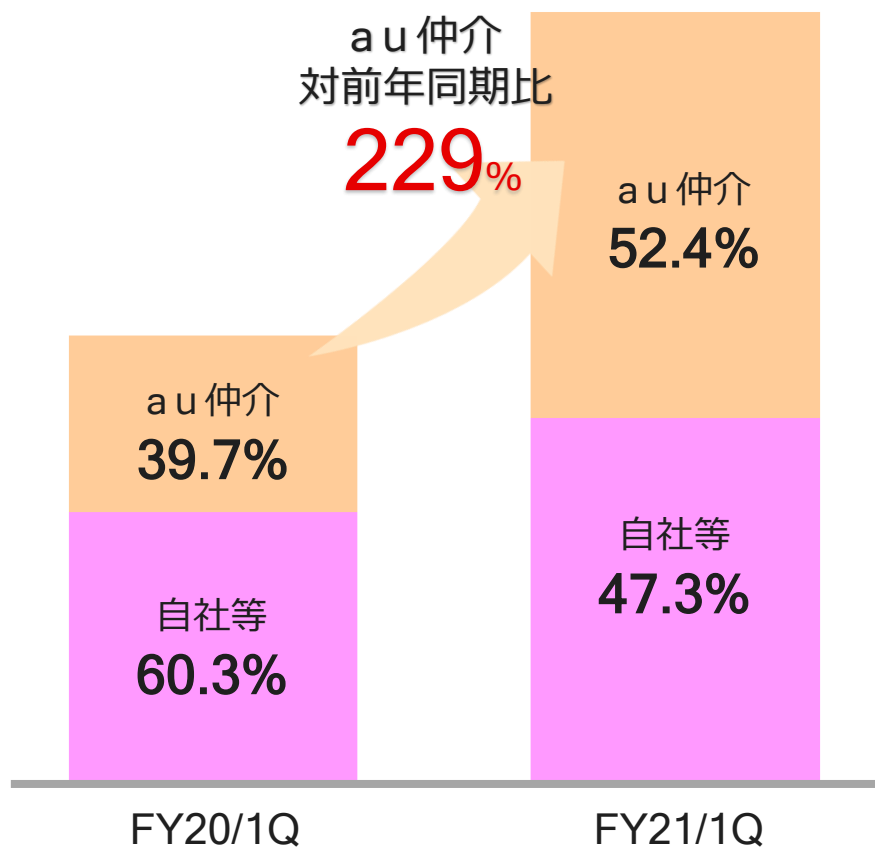
業容：前年対比

- au経済圏からの顧客流入を中心に新規の総合口座開設数やFX口座開設数といった顧客基盤は着実に拡大、預かり資産残高も増加傾向。
- 一方、株式市況の一服により、株式約定金額は減少。

	単位	20年1Q	21年1Q	増減額	増減率
総合口座数(四半期末)	件	1,171,774	1,305,947	+134,173	+11%
新規 総合口座開設数	件	21,535	35,927	+14,392	+67%
新規 店頭FX口座開設数	件	764	7,740	+6,976	+913%
株式約定金額	億円	83,873	71,442	▲12,431	▲15%
うち現物約定金額	億円	16,536	14,300	▲2,236	▲14%
うち信用約定金額	億円	67,336	57,140	▲10,196	▲15%
店頭FX売買代金	億円	71,894	126,955	+55,061	+77%
月末預かり資産額(四半期末)	億円	22,687	26,562	+3,875	+17%
うち株式等(四半期末)	億円	15,091	18,255	+3,164	+21%
うち投資信託(四半期末)	億円	1,552	2,053	+501	+32%
信用残高(四半期末)	億円	2,193	2,524	+331	+15%

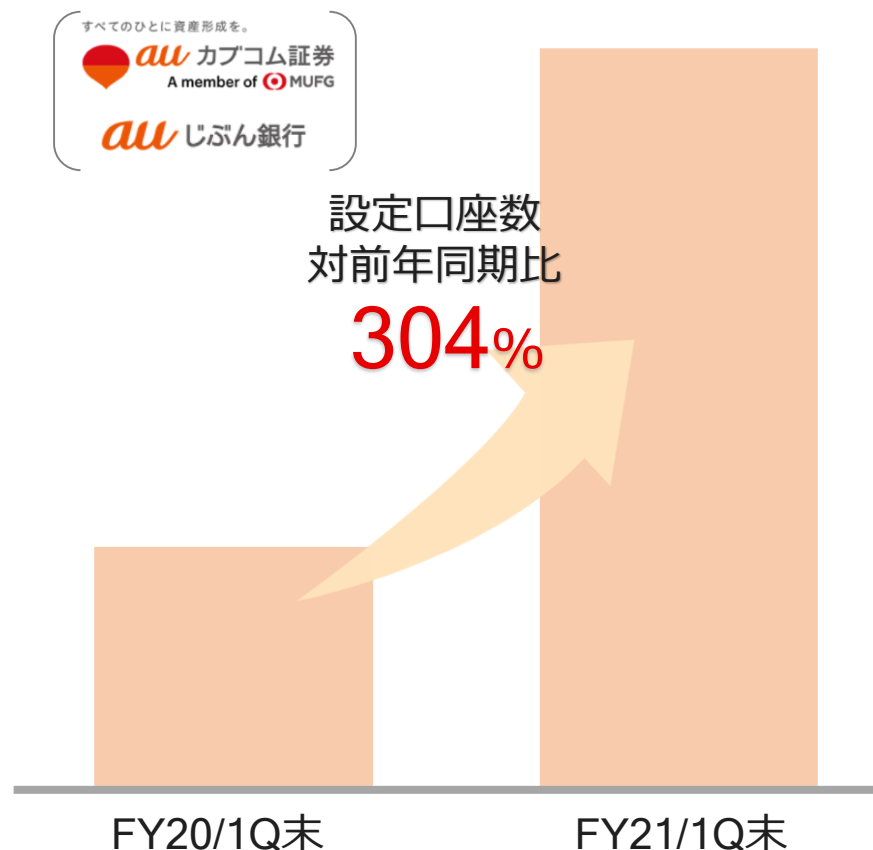
- auの顧客基盤を活かしたプロモーションが、口座開設数の大幅な伸長として結実（①）
- auじぶん銀行との口座連携数も飛躍的に増加し、グループシナジーを発揮（②）

① 口座開設実績



② 銀証連携実績

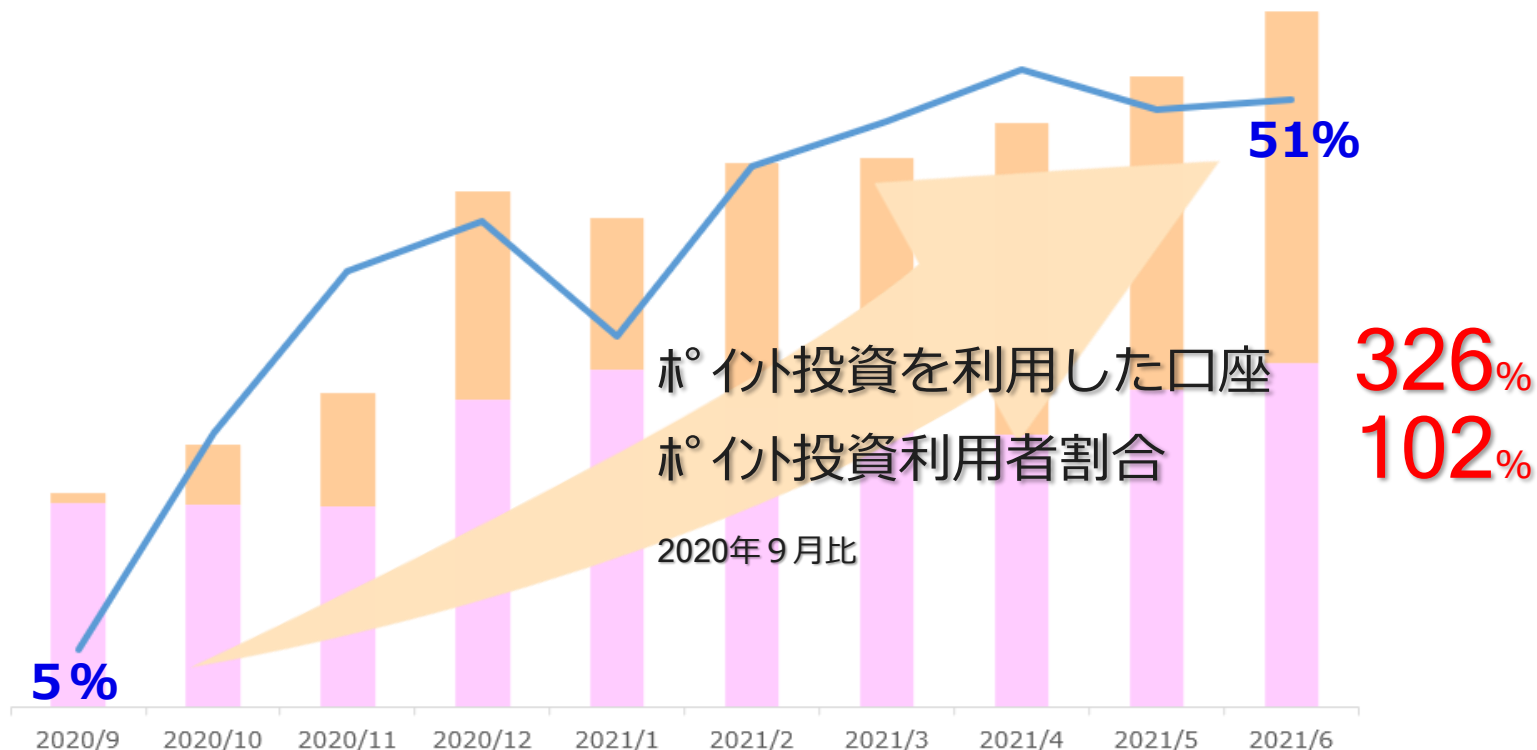
～auマネーコネク外設定数～



- ・ 「au仲介」は、KDDI及びauじぶん銀行のサービス等を通じて口座開設に至った先を集計
- ・ 「自社等」は、「au仲介」以外
- ・ マネーコネク設定数は、末日時点での設定数

- 2020年9月より「Pontaポイント」で投信信託の買付ができる「ポイント投資」を提供開始
- 投資信託を買付する顧客の約半数がポイント投資を活用するまでに成長


投資信託約定口座数 / 投資割合



- ・表中**オレンジ**はポイント利用口座
- ・**青字**はポイント投資利用口座割合
- ・単位：%

■ 7/19より株式手数料等改定・デイトレ信用ローンチ、同時に複数のキャンペーンも実施。

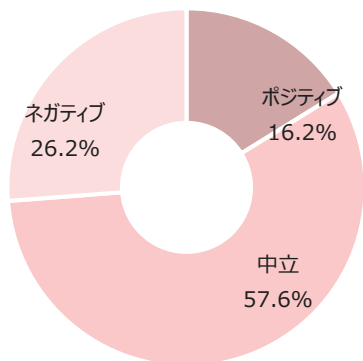
株式サービス大改造



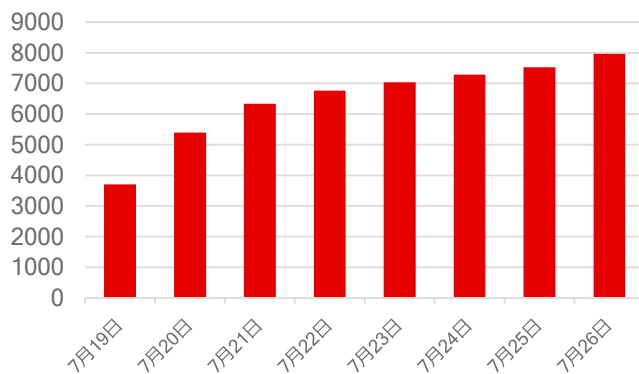
- 1日定額コース新設**
1日100万円までの取引手数料が無料!
- 「デイトレ信用」新設**
手数料0円! 金利・貸株料0%~1.8%
- プログラム新設**
25歳までは現物株式手数料が無料!
- 大口優遇プランの改定 および シルバープランの新設**
信用取引手数料無料! 金利・貸株料も優遇!
※シルバープランは信用取引手数料無料のみ優遇

<お客様の反応など>

SNS反応内訳



新設「手数料定額」コース申込者の推移 (単位：口座)



今後、お客さまニーズの高い「外国株式」「クレカ積立」を検討中。

「Kabuフェス」と銘を打った複数のキャンペーンの実施



kabu STATION
Premiumプランお試しキャンペーン

先着500名限定!
デイトレードにおすすめのPremiumプランを期間限定でお試しできる!

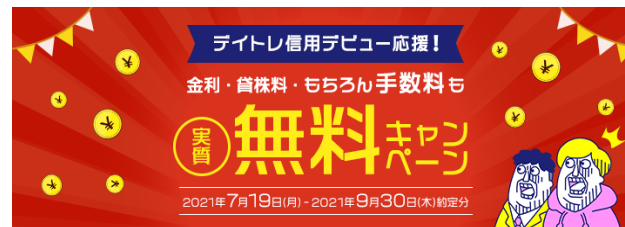
キャンペーン判定期間 ① 6/1 ▶ 6/20 ② 7/1 ▶ 7/20 ③ 8/1 ▶ 8/20



手数料改定記念キャンペーン!
国内株式の各種お取引でPontaポイントがポツポツたまる!

信用口座開設で **200P!**
ワンショットコース選択で信用取引手数料の **20%分!**
1日定額コース選択での現物取引で **200P!**

対象期間 2021/7/19 ▶ 9/30



デイトレ信用デビュー応援!
金利・貸株料・もちろん手数料も

実質無料キャンペーン

2021年7月19日(月) - 2021年9月30日(木) 約定分



信用大口のりかえ & おかえりキャンペーン

ゴールドプラン適用の方は1ランクアップしてプラチナプランに!
さらに手数料全額キャッシュバックで大口優遇プランに挑戦しやすい!

通常	ゴールド	プラチナ
金利 一般 2.79%	金利 一般 2.49%	金利 一般 1.87%
制度 2.98%	制度 2.68%	制度 2.06%
貸株料 一般 1.50%	貸株料 一般 1.34%	貸株料 一般 1.01%

Rank up

暫定期間 2021年7月21日(水) ~ 2021年8月20日(金) 約定分 | 優遇期間 2021年9月1日(水) ~ 2021年9月30日(木) 受渡分

日付	タイトル
4月15日	総額400万円キャッシュバック！春のETFデビューキャンペーンを実施 ～対象期間中の対象銘柄の現物株式取引手数料を全額キャッシュバック！～
4月27日	金融法人向けに外国為替電子取引（eFX）事業を開始
4月28日	auカブコム FXデビューを応援！ ～新規FX口座開設＋お取引で、先着2万名様に現金5,000円プレゼント！～
4月30日	新規信用取引開設＋信用ロボアド契約で最大400Pontaポイントプレゼントの実施 ～対象期間中に、条件達成でPontaポイントがもらえます～
6月1日	ひふみシリーズの投信の買付およびファンドスクエア利用のキャンペーンを実施 ～Pontaポイントをお得にゲット！～
6月7日	25歳以下の現物株式取引手数料を実質無料化するプログラムを開始 ～増加する若年層の資産形成ニーズに対応～
6月7日	7月19日（月）より信用取引の日計り取引サービス「デイトレ信用」の提供を開始 ～さらにプレミアム料付空売りの提供を開始！売り建ての機会が幅広くなります～
6月7日	株式取引（現物株式・信用取引）にかかるコスト改定のお知らせ ～一日定額手数料・ワンショット手数料®を導入。また、買方金利・貸株料の引き下げ～
6月7日	国内株式サービス大改造！すべてのひとに資産形成を！すべてのひとにもっと自由な選択を。 ～株式の取引手数料改定、信用取引の買方金利・貸株料引き下げ、品受・品渡に関する手数料の撤廃、デイトレ信用開始、25歳以下現物株式の取引手数料実質無料化など～
6月23日	auカブコムFXで「メキシコペソ/円」の取扱いを開始します！ ～11通貨ペア対象！現金最大30万円キャッシュバックキャンペーン～

金融法人向けに外国為替電子取引（eFX）事業を開始

 2021年4月27日 お知らせ

auカブコム証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石月 貴史、以下「auカブコム証券」）は、外国為替電子取引（eFX）システムをリリースし、2021年4月26日（月）よりヒロセ通商株式会社様（本社：大阪府大阪市、代表取締役：野市 裕作、以下「ヒロセ通商様」）との取引を開始しました。

auカブコム証券では、株式・先物・オプション・店頭外国為替証拠金取引（auカブコム FX）に対応したAPIサービス『kabu.com API』を提供する等、証券プラットフォームへの進化、B2Bビジネス拡大を図っております。ヒロセ通商様とは2020年から電話やメール等によりSWAP取引（ロールオーバー）を行っていましたが、今回FIX（金融機関同士の電子取引において世界中で使用されている標準的な規格）接続による電子取引の仕組みを構築することで、システム経由でのSPOT取引（B2Cのカバー取引）も受注することが可能となりました。

本事業では、第一段階として、auカブコム証券と同じ株式会社インターネットイニシアティブ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝 栄二郎、以下「IIJ」）が開発した基幹システムを利用するヒロセ通商様との接続を行いました。今回はIIJの同じデータセンター内での接続ですが、今後は外部のデータセンターへ接続可能範囲を拡張いたします。既に2社目の取引先とも契約を締結しており、2021年秋頃の取引開始を予定しております。

https://kabu.com/company/pressrelease/20210427_1.html

国内株式サービス大改造！すべてのひとに資産形成を！すべてのひとにもっと自由な選択を。

～株式の取引手数料改定、信用取引の買方金利・貸株料引き下げ、品受・品渡に関する手数料の撤廃、デイトレ信用開始、25歳以下現物株式の取引手数料実質無料化など～

 2021年6月7日 お知らせ

auカブコム証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石月 貴史、以下「auカブコム証券」）は、「すべてのひとに資産形成を。」というミッションに則り、これまで以上に「すべてのひとが、もっと自由に豊かな投資活動ができる」環境を作り上げるべく、2021年7月19日（月）より下記のサービスおよびキャンペーンを実施いたします。

1. 株式（現物株式・信用取引）の取引手数料等の改定
2. 新サービス「デイトレ信用」の開始
3. 25歳以下現物株式の取引手数料実質無料化
4. 「国内株式の各種お取引でPontaポイントプレゼント！」など各種キャンペーンの実施

まずは、2021年7月19日（月）約定分※より上記1～3のサービスを同時リリースいたします。また、上記サービスリリースを記念して、皆さまによりご利用いただきやすくなるためのキャンペーンを多数ご用意しております。

https://kabu.com/company/pressrelease/20210607_1.html

- **企業・開示情報** <https://kabu.com/company/>
- **決算短信・決算説明資料** https://kabu.com/company/disclosure/accounting_line.html
- **口座数・約定情報等の推移** https://kabu.com/company/monthly_disclosure/order/default.html
- **顧客投資成績（信用評価損益率）の推移** https://kabu.com/company/monthly_disclosure/score/default.html
- **システムレポート** https://kabu.com/company/monthly_disclosure/system/default.html
- **店頭FX取引に係るリスク情報に関する開示** https://kabu.com/company/disclosure/fx_risk/default.html

■ お取引にあたってご注意いただきたい事項

各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。当社ホームページにて取引内容、リスク等の説明内容事項をご覧ください。

- ※証券投資は、価格変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込む恐れがあります。自動売買を含むすべてのご注文は必ず約定するものではありません。お取引の際は、目論見書、約款・規程集及び契約締結前交付書面等をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- ※投資信託の購入は、基準価額の変動により元本を割り込み損失を被ることがあります。ファンドにより販売手数料とは別に、信託報酬・解約手数料・その他手数料等を要するものがありますが、各ファンド別に要件・料率等が異なりますので表示できません。お取引に際しては、目論見書商品毎 および目論見書補充書面投資信託をよくお読みください。
- ※信用取引・指数先物取引・指数オプション取引は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、保証金または証拠金を超える 大きな損失を被ることがあります。又、取引期限があり取引期限を越えてのお取引はできません。
- ※外国為替証拠金取引FXは、取引金額がお客さまが預託しなければならない証拠金の額に比べて大きい額となっており、投資額以上の損失が生じる可能性があります。又、外国為替証拠金取引は元本や利益を保証するものではなく、為替変動リスクや金利変動等のリスクを伴います。本取引において当社が提示する売値と買値の間には差額があります。
- ※外国債券の価格は、金利水準の変動により上下するため、償還前に売却する場合には、元本損失が生じることがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに対する外部評価の変化等により、損失を被ることがあります。外国債券は、為替相場の変動等により、元本損失が生じたり、債券を発行する組織発行体が所属する国や地域、取引がおこなわれる通貨を発行している国や地域の政治・経済・社会情勢に大きな影響を受けたりするおそれがあります。外国債券を購入する場合は、委託手数料はかかりませんが、売買における売付け適用為替レートと買付け適用為替レートには差額があります。上記、適用為替レートは債券の起債通貨によって異なり、実勢レートに基づき当社が決定します。
- ※お取引に際しては、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- ※各商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料等が必要です。詳しくは当社の手数料ご案内ページ<https://kabu.com/cost>等をご参照ください。手数料には消費税が含まれています。
- ※掲載情報の最新情報は当社ホームページ<https://kabu.com/>にてご確認ください。

◆ご投資にかかる手数料等およびリスクについてはこちらをご参照ください。 <https://kabu.com/company/pressrelease/info/escapeclause.html>

金融商品取引業者登録：関東財務局長金商第61号 / 銀行代理業許可：関東財務局長銀代第8号 / 加入協会：日本証券業協会・金融先物取引業協会